

(地域に学ぶ)

環境アドバイザー 谷合 宜明

対象 十文字学園女子大学 1 学年 (90 人)

所要時間  1 時間 30 分

場所 十文字学園女子大学 8310 教室

実施時期 令和 3 年 5 月 10 日

概要

新座の雑木林を保全してきて得られた各種情報
雑木の会として市から請け負った森の子くらの活動の紹介
森の子くらへへの手伝いをお願いする

プログラムの
ねらい

雑木林の成り立ちを伝え、後世に伝承するバトンゾーン作ること
森の子くらへへ学生に支援を申し出てもらうこと

プログラムの内容

- 1 一般的な雑木林とは (10分)
江戸時代に遡って成り立ちを説明
- 2 新座での雑木林で開花した各種花の様子 (20分)
林床から芽を出した花々を紹介
- 3 雑木の会が支援活動している状況 (10分)
森の子くらやK GKへの支援状況について
- 4 学生が、私たちと一緒に、この活動に参加してくれるよう呼びかけ (10分)

受講者の反応

対面 35 人、リモート (ZOOM) 55 人の学生に行った。

- ・雑木林の成り立ちを知ることができて、実になった。
- ・保全活動を実施しているグループがあるなら入りたい。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要

